



# 一般

## 一

### 地域施設を結ぶバスの運行を 青少年課を庁内に移すべきでは 調整手当を国の基準に改正すべきでは

代表質問  
新世会議員団

**問** 地域住民が集う集会施設は、まだ不足しており、コミュニティセンター等へ行かなくては活動ができない状況である。地域施設を結ぶバスを運行しては。

**答** 現在、コミュニティバス等の新たなバス路線の導入を目的に、調査研究を行っている。来年度、新規に、「夢を結ぶバス」策定事業を設定し、鉄道の主要駅を起点とする観光周遊バスや公共施設を結ぶ地域コミュニティバスの最適な運行ルート等を設定する予定である。

**問** 青少年の教育は、教育委員会内での緻密な連携や意見交換、指導体制が重要と考える。現在、青少年課は、庁外に存在しているが同一フロアに移すべきでは。

**答** 青少年課は、生徒指導上における児童・生徒への面談や適応指導教室の運営、また不登校の相談等の業務内容から、当該児童・生徒及び保護者の心情を考慮し、庁外に事務所を構えている。したがって、当面、現在地で青少年行政の推進に努めたい。

### 三位一体論における財政は 国保の今後について 今後の教育について

代表質問  
社会議員団

**問** 三位一体改革のもと、本市の17年度予算編成に当たっては、国の方針と地方の課題がうまくかみ合った予算編成になっているのか。

**答** 税源移譲となる所得譲与税額をはじめ国庫補助負担金改革の一般財源化に伴う影響額、地方交付税額等については、明らかに、本年度必要な財源は確保された。今後、改革の名をかり、地方への一方的な負担転嫁をさせないよう関係機関と連携し、安定した地方財政基盤を確立する。

**問** 国保は国民皆保険を支える要である。加入者は低所得者や高齢者が多く、国保財政基盤は崩壊寸前である。今後の見通しについて市長の見解は。

**答** 国保財政基盤の真の確立や、安定的で持続可能な医療保険制度の構築が最重要課題と考える。国の改革論議、動向に注目を払いつつ、国の財政責任を回避させず、府に対し、医療保険制度一本化へのステップである国保の広域化、一元化等へのリーダーシップの発揮を求め、国はゆとり教育と称して総合的学習を導入したが、学力低下を理由にわずから5年で方針を変更した。次代を担う子どもの教育に対する市の見解は。

**答** 国や府で進められている教育改革の指針に沿った取り組みを着実に実施することが子どもの学力向上に結びつく。市の取り組みとしては習熟度別グループによる少人数指導や複数の教員によるチームティーチング等、個々に応じた指導方法の工夫改善に努めている。

### 議会だより96号の訂正

2面の「労使交渉の情報公開について」の見出しについて、誤りがありました。正しくは下記のとおりです。おわびし、訂正します。  
(誤) 災害  
(正) 人事



個人質問  
市職員の福利厚生について

**問** 市職員の福利厚生について、その内容の詳細は、また、市の財政状況や市民感情、他市との比較等から見た、今後の事業の見通しについて市長の見解は。

**答** 職員の福利厚生については、本市は職員共済組合を通じて実施しており、主な事業は職場厚生対策事業費、長期勤続者元気回復活動助成費、人間ドック助成費、文化芸術助成費、クラブ活動助成費等である。今後、公費負担の割合の見直しや使途の透明化等が求められており、事業内容の総点検が必要である。

個人質問  
指定管理者制度で、公共性は維持できるのか

**問** 指定管理者制度の導入により施設の管理・運営に営利企業の参入が可能になる。住民の福祉を目的とした公の施設の住民サービス維持・向上が守られるのか。

**答** 指定管理者の選定に当たっては、市民サービスの向上や施設の効果的かつ効率的な運営が期待できることが前提となっている。行政が実施責任を維持できるならば、サービスの向上をより安価なコストで提供するのが行政の責務であり、民間の自由な発想と柔軟な対応に大きく住民サービスの向上が期待できると考える。

個人質問  
小・中学校の教室に早急にクーラーを設置を

**問** 夏季の小・中学校では、連日30度を超す教室で子どもたちは授業を受けており尋常でない。早急にクーラーを設置すべきでは。

**答** 教育的見地からは学ばなければならない認識は持つておらず、立地条件等により特別な環境・事情がある学校については設置していきたい。しかし、厳しい財政状況下、エアコンを設置するためには他の整備事業を見送るためにも、このことになり、児童生徒の安全を確保するための整備を行うことが、優先度は高いと考える。

個人質問  
情報システムの変更更契約に対する市の見解は

**問** 本市の情報システムの変更は、すべて随意契約で行われている。随意契約は、業者のなれ合い、競争力の低下などの問題が指摘されている。本市の見解は。

**答** 現在、IT推進課で積算した見積もりと、業者が作成した見積もりとの比較を、プログラムの修正等ができる技術を持ったIT推進課の職員が厳しくチェックしている。また、仕様書ができあがった時点で、プログラマーへの指示書を作成し、この作業を競争入札できないか検討している。今後、他市の入札システムも調査したい。

### 6月定例会の予定

月日	曜日	会議日程等
6/2	木	議会運営委員会
6/7	火	請願提出締切
6/8	水	議会運営委員会
6/9	木	本会議(招集)
6/13	月	議会運営委員会
		本会議(議案審議)
		全員協議会 委員長会議
6/16	木	本会議(一般質問)
6/17	金	本会議(一般質問)
6/20	月	本会議(一般質問)
6/21	火	常任委員会
6/22	水	常任委員会
6/23	木	常任委員会
6/27	月	議会運営委員会
6/28	火	本会議(議案審議)

次の定例会は6月9日からです。